



## 第2回 西海橋

西海市の魅力発信というこ  
とで、北部の玄関口である西  
海橋をご紹介します。

西海橋は1955年に佐世  
保市と西彼半島（西海市を含  
む）をつなぐ橋として急流の  
伊ノ浦瀬戸にかけられた全長



西海市の北部玄関口「西海橋」



大村湾で獲れる海の恵みの1つ「ナマコ」

316メートル、海面からの  
高さ43メートルのアーチ式の  
橋で建築当時は、この型式の  
橋としては東洋一の大きさと  
言われていました。

この西海橋の圧巻はなんと  
いつでも日本三大急潮の一つ  
に数えられる伊ノ浦瀬戸の急  
流とうず潮です。

広大な大村湾の海水が潮の  
干潮の際、一度にこの狭い瀬  
戸を通過する様は壮観で、特  
に春の大潮（3月〜4月）で  
の潮流は見事で、毎年「西海  
橋春のうず潮まつり」が催さ  
れます。

また、西海橋周辺の瀬戸を  
見下ろす丘の上の公園は、桜  
の名所としても知られていま

す。毎年3月下旬から4月下  
旬にかけて、西海橋公園一帯  
に植えられた1500本の  
桜、ツツジが見事な花を咲か  
せ、行楽客でにぎわいます。  
それから西海橋より眼下に  
望む大村湾では豊富な資源に  
恵まれ、ヒラメ、キス、アジ、  
クロダイ、ワタリガニ、ヒオ  
ウギ貝、ナマコなどさまざま  
な魚種が獲れます。

湾沿いではうず潮カキをは  
じめとした海産物を取り扱う  
直売所などもあり、土曜・日  
曜日には遠方からたくさん  
のお客さまでにぎわう湾岸  
ドライブの人気お立ち寄りス  
ポットのひとつとなっています。  
（文責…西海市役所）



週末は多くの人でにぎわう人気の「直売所」